

開館時間 (火)～(金)▶ 9時～17時 (土)・(日)▶ 9時～16時 ☎75-2233

「おすすめの
新着本」



きみがしらない ひみつの三人

作／絵・ヘルメ・ハイネ
訳・天沼 春樹
(徳間書店)

きみが生まれた日、三人のともだちがやってきて、きみのからだのなかではたらきはじめた…。人が生まれ、死んでいくまでの頭と心と体のふしぎなはたらきをやさしく詩的に描く絵本。



世界で一番美しい 元素図鑑

作・セオドア・グレイ
写真・ニック・マン
(創元社)

元素それぞれについて、純粋状態と日常見かける化合物や応用製品の代表例を美しい写真で掲載。各元素の発見・性質・用途など科学的解説や意外なエピソードをユーモアを交えて紹介する。



完 子どもへの まなざし

作・佐々木 正美
(福音館書店)

乳幼児期から老年期まで、人間が発達成熟していく過程で、各時期にどのような課題をどのように獲得していくのかを解説。また、発達障害や自閉症の子どもたちとの接し方も取り上げる。子育てに関するさまざまなエピソードも収録。

「その他おすすめの本」

子育て支援施設 催しのご案内

児童館 ☎75-6621

いずれも対象は幼児から小学生までです。

◆おりがみあそび

日時 4 / 9(土) 10時～12時

◆メルヘンタイム (おはなしの時間)

日時 4 / 16(土) 14時～

◆小物入れづくり

日時 4 / 23(土) 10時～12時

◆こいのぼりづくり

日時 4 / 30(土) 10時～12時

◆母の日のプレゼントづくり

日時 5 / 7(土) 10時～12時

子育て支援センター

☎75-5780 (杉の子保育園内)

◆子育てクラブ「わくわくランド」

日時 毎週木曜 (祝日休み 10時～12時)

場所 多久市児童館

◆園庭開放 (杉の子保育園内)

日時 月～土曜日 (祝日休み) 9時～14時

◆子育て相談 (電話相談可)

日時 月～土曜日 (祝日休み) 9時～17時

このゆびとまれ

☎74-3241 (中央公民館)

子育てのこといっしょにお話しませんか。

◆着付け教室

日時 4 / 5(火) 10時～12時

図書館からのお知らせ

4月16日(土)10時～11時に

中央公民館で

『おはなしキャラバン』を行います。

絵本の読み聞かせや紙芝居、折り紙遊びなどがあります。

お友達をさそって、
みんなで来てね!

【4月の休館日】

4日(月)・11日(月)・18日(月)
25日(月)・29日(祝)

児童向き

◆ひぐれのお客

(安房 直子)

◆ことりのうち

(中村 悦子)

◆おおかさんになるってどんなこと

(中村 和仁)

◆くらくらい(やぎゆうげんいちろう)

(中村 和仁)

◆ぼくの図書館カード(ウィリアム・ミラー)

(中村 和仁)

◆男の介護

(中村 和仁)

◆戦国を終わらせた女たち(童門 冬二)

(中村 和仁)

◆横井小楠

(堤 克彦)

◆お別れの音

(青山 七恵)

◆抱擁 あるいはライスは塩を

(江國 香織)

ある研修会の中で、ひとりの参加者がこんな話をしてくださいました。「同和地区や、そこに住む人のことを、自分は親から聞いて知っていました。話の中で自分がイメージしていたのは、すごくマイナスイメージだった。就職した。仕事をしようになつて、職場の中に同和地区の人がいました。一緒に仕事をしていく中で、その人はとても真面目で仕事もバリバリできるし、それまで自分が抱いていた先入観からの負のイメージは、とても恥ずかしいものだと思います。」

人権教育 と共生

No. 168

「同和問題の
解決のために」

もし、この方と出会わなかったら自分は、同和問題について親から聞いたままの、負のイメージで子どもに伝えてしまっていたのではないかと思います。」

研修会に参加してみると、同和問題についての間違った捉え方や、日ごろは気がつかない自分の中にひそむ偏見や差別に気づくことがあります。同和問題は、同和地区の人々に問題があるのではなく、同和地区以外の人々の偏見や誤った認識によって生まれるものです。根拠のない噂や情報に左右されていることや、同和問題との出会いがマイナスイメージであったことで、最初に植えつけられた差別意識がなかなか払拭できないということもあります。

一人ひとりが同和問題を正しく理解することが差別をなくすことにつながります。まずは、同和問題の研修会に参加することから始めてみましょう。

社会教育指導員 野中 久美子